

条幅規定

師範 村上 嘉子

永年の鍛錬による自然な用筆、章法も心得た作品で、観ていて安定感がある。今後はこれに気脈を活かした大胆さを加味すれば更なる新天地が開けよう。成家を目指し精進を。

条幅随意

準5級 矢尾 晴蘭

一行目がや、右に流れたのが、少し気になるが、文字の筆脈はしなやか。二行目の「婦流ことこの」の渴筆部分は動きよく美しい表現に感服する。これからが楽しみな新人だ。

条幅随意(臨書)

成家 下田 華恵

形を意識するだけでなく、筆の弾力を活かしたりリズムに乗った思い切りのよい若々しい線が、健康的で無理のない結体に好感がもてる。「継続は力となる」精進に期待する。



半紙規定

師範 伊良子真紀

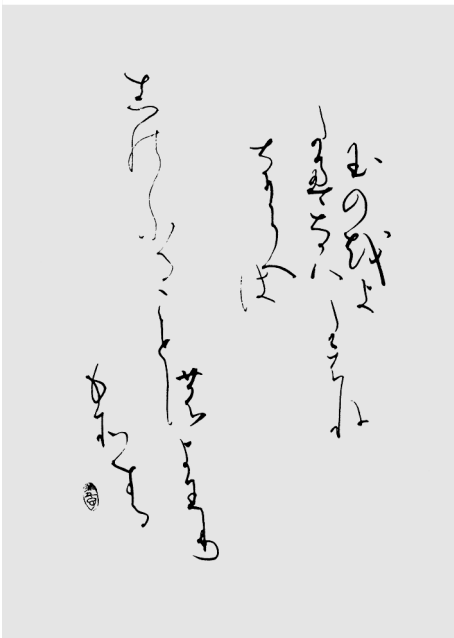
小気味よい、隙のない安定した作品です。一点一画の精度も良く、線に深みと伸びやかさを感じる。余白も自然で美しい快作。



半紙随意

師範 荒木美千子

や、潤筆部分に重さを感じるが、手慣れた運筆で一気に書き上げた力作。これに書く楽しさが加われば、また変わるであろう。



半紙随意(臨書)

進三段 河野 由

原拓から感じる生気を一気に書き進み、自信に満ちた揺るぎない線に魅力を感じる。この線を現代書にも活かし、力作を期待する。



半折½縦

成家 深町 鳳月

手本に捉われることなく詩情を理解し、独自の世界を表現する力量はさすが成家。日頃から柔軟で豊かな線とセンスには感服する。今後も更なる現代書の追求に期待している。



学生部条幅 (1/4)

中一 準六段 永田 葉菜

行書作品を、名前までしっかりとまとめた点がすばらしい。日頃の熱心な練習の成果だと思えます。さらに「上」を指して頑張ってください。

原田 はな 小一 8級

ほんしいっぱいに、とてもげんきのよい「なみ」がかけています。なまえもしつかりとかけています。これからもがんばってください。

矢野 愛麗 小二 準四級

げんきのよい音がきこえてきそうなる「ふうりん」が書きましたね。名前もしつかりとれんしゅうができていて、今後が楽しみです。

松井 芹 小三 準五段

どうどうとした作品です。名前もすばらしい。今後は、一枚でも多く練習をし、さらに上の段を目指してがんばってください！

中須賀愛香 小三 3級

半紙いっぱい愛香さんの元気があふれた作品です。上位有段者にもまけない力を持っています。これからもがんばってください。

西本 優里 小四 三段

き本の筆づかいがきちんとでき、形もよくととのったすばらしい作品です。この調子でこれからもがんばってくださいね。期待しています。

立石 結衣 小四 準3級

「むすび」の筆づかいが美しいのですが、どうどうとした力強い作品です。名前もよく練習ができています。今後に期待しています。

道下 凜花 小五 六段

伸びやかな線で名前までどうどうと書いています。日頃の練習の成果ですね。さらに練習を重ねて、特待生を目指してください。

田中 七奈 小六 準六段

明るくすっきりとした線で伸びやかに、バランス良く書かれています。今後は、思い切りのよい「線」を意識し、頑張ってください。

井上琵琶捺乃 中一 準六段

お手本をよく観察し、丁寧な筆づかいで形良く書かれています。今後は流れを大切に、リズムに乗って書きましよう。期待大。

木牟禮佳乃 中二・三特待生

大人顔負けの筆づかいで、名前まで集中力を切らさずに書かれています。さすが「特待生」ですね。勉強や部活との両立、頑張ってください。

硬筆部最優秀作品

(7月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

段級
氏名
まつむし
みのおむし
しまみむめも
らんらん
るんる
らりる
るろ
ひが
なつき

段級
氏名
「いろは歌」を楽しみま
しょう。声に出して読ん
でみると、言葉の調子が
よいことが分かります。
宮木理子

段級
氏名
薬師寺の工事が始まって、くぎ
を宮大工の人たちにわたすよ
うになってからも、改良を続け
た。そして、これまで二万四千
本ものくぎを作ってきた。
片山咲帆

段級
氏名
その頃、人々はポリネシアから運ん
できたバナナやタロイモを栽培し
て、豊かな海の資源を採って生活して
いた。そして、十一世紀頃、突然巨大
なモアイの製造が始まる。
入江真奈美

段級
氏名
岩かけに スイミ
ーは 見つけた、
小さな 魚の き
うだいたちを。
わきさかりな

段級
氏名
みなさんも、多くの人に知
らせた、ことを考えて、取
材をし、調べたことを整理
して、新聞を作りました。
藤原沙衣

段級
氏名
作った短歌を短冊に書いて読み
合いました。友達の「たのしみ
が伝わってきましたか。すてき
だな」と思う表現はありました
か。友達に感想を伝えました。
松尾かおる

書譜
段級
氏名
暑中お見舞い申し上げます
暑中お見舞い申し上げます。お慶び
なくお過ごしのこと、存じます。
今夏、暑気争ひ、最高気温が平年
を越える日、スパー猛暑日と定め
て、西日本は多く、同様のシミュンク
は、無理な暑さ、暑い、自愛、たの
平成二十九年 盛夏
暁陽

段級
氏名
「いろは歌」を楽しみま
しょう。声に出して読ん
でみると、言葉の調子が
よいことが分かります。
田中玲百奈

段級
氏名
みなさんも、多くの人に知
らせた、ことを考えて、取
材をし、調べたことを整理
して、新聞を作りました。
城井陵磨

段級
氏名
その頃、人々はポリネシアから運ん
できたバナナやタロイモを栽培し
て、豊かな海の資源を採って生活して
いた。そして、十一世紀頃、突然巨大
なモアイの製造が始まる。
古賀千寿

段級
氏名
蒲焼きの料理法は、江戸のころに始
まった。日本人にとっての至福は、う
なぎには受難の始まりだった。海に
泳ぐ数を乱獲前の状態に少しでも
戻して、和食文化の料を守りたい。
権藤陽子

ひがなつき
小一 7級
力のこもったつ
よい線、かた
ちよく、どうど
うとかけました
ね。このちよう
しでたくさんれ
んしゅうしまし
ようね。
脇坂 里奈
小二 準6級
お手本をよく見
て一字一字とて
もていねいに書
けています。い
つしようけんめ
いにおけいこし
たせいかだと思
います。
田中玲百奈
小三 準1級
むずかしいペン
を上手に使い、
のびやかに書け
ています。書く
時のしせい、や
本の持ち方の
基本を大切に、
がんばってね。

宮木 理子
小三 5級
漢字と平がなの
バランスのよい
明るい作品です。
ペンの使い方も
すばらしい。こ
れからが楽し
みです！がんば
ってください。
藤原 沙衣
小四 初段
本文から名前ま
で、とても完成
度の高いすばら
しい作品です。
今後がとも楽
しみです。さら
に上を目指して
がんばってね。
城井 陵磨
小四 1級
お手本をよくみ
て、一生けん命
に書いています。
漢字と平仮名の
バランスもよく、
また、字の形も
きれいに整って
いてすばらしい。

片山 咲帆
小五 1級
ペンを上手に使
って明るく伸び
やかに書いてい
ます。上位有段
者に負けない力
の持ち主です。
今後、さらに期
待しています。
松尾かおる
小六 五段
本文から名前ま
で集中力をさら
さず、しっかりと
丁寧な書けて
います。ペンの
使い方も見事。
完成度の高い立
派な作品です！
古賀 千寿
中学 特待生
さすが、特待生
です。明るく
澄んだ線にとて
も魅力を感じる
作品です。今後
は是非、一般部
へも挑戦してく
ださいね。

入江真奈美
中学 準特待生
下部の中心が少
し曲がった点は
惜しいですが、
一字一字丁寧に
書いています。
書く時の姿勢に
気をつけ、特待
生を目指そう！
樋口 凌陽
一般 師範正
音楽が聴こえて
くるような自然
な流れが見事。
自己のリズムを
確立され、表現
された点に長年
の努力を感じる
白眉の作です。
権藤 陽子
一般 師範
いつもながら楷
書の完成度の高
さに頭が下がり
ます。無駄な力
を入れず、澄ん
だ線、澄んだ線
めだ点に腕の確
かさを感じます。